

事務事業名	県単かんがい排水支援事業				担当	産業環境部 農政課 農村整備係		
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			電話番号	0285-83-8143		
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	栃木県単独農業農村整備事業補助金交付要綱、真岡市土地改良事業等補助金交付要綱					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和47年度～）		
予算科目	1.一般会計	6.農林水産業費	1.農業費	6.農地費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）			
事業概要	栃木県単独の農業農村整備事業を導入して、国庫補助の対象とならない小規模な農業用水利施設等の整備を支援し、農業農村の持続的な発展を図る。 補助率 県35% 市20% 改良区45% 平成22年度実施地区 ・東大島地区(真岡市土地改良区) 排水路工事 U600×600 L=185m 総事業費 4,000千円 補助額 2,200千円 ・西田井北地区(真岡市土地改良区) 揚水機場 1基 総事業費8,220千円 補助額4,521千円 ・上鷲谷地区(真岡市土地改良区) 排水路敷コン工事 L=200m 総事業費2,500千円 補助額 2,500千円 ・根本地区(真岡市土地改良区) 樋門 1箇所 総事業費1,980千円 補助額1,089千円 ・穴川西部六間口地区(穴川土地改良区連合) ブロック張工 L=59m 総事業費5,700千円 補助額3,135千円							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動) 22年度実績 ・補助金支出事務 23年度計画 ・22年度同様 ・実施予定地区(4地区) *小林地区 *鶴田地区 *下鷲谷地区 *東大島地区	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移						
	名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
	ア 補助金額	千円	5,995	18,175	13,590	13,445	20,025
	イ 事業費	千円	10,900	23,350	20,700	22,400	33,750
	ウ エ オ						
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ・事業導入土地改良区	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移						
	名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
	ア 事業導入土地改良区	改良区	3	1	1	2	2
	イ 実施地区数	箇所	3	3	3	5	4
	ウ エ オ						
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・農業水利施設の適正な整備及び保全管理	⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移						
	名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
	ア 用水路 整備延長	m	304	492	82.7	59	25
	イ 排水路敷コン整備延長	m		1,068	474	200	260
	ウ 用水機場	基		1		1	1
エ 排水路整備延長	m			361	185	630	
オ 樋門	箇所				1	1	
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) ・農業生産性の向上	⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移						
	名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
	ア 安定供給ができる受益面積	ha	36	11.9	8.7	22.3	9.0
	イ ウ エ オ						

(2) 総事業費の推移		単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	3,815	8,172	7,245	7,840
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	2,180	10,003	6,345	5,605
	事業費計(A)		千円	5,995	18,175	13,590	13,445
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	65	65	65	65
		人件費計(B)	千円	272	272	264	277
		トータルコスト(A)+(B)		千円	6,267	18,447	13,854

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か? いくつかの経緯で開始されたのか?	国庫補助の対象とならない地域の農業用水利施設を対象に、農業生産性の向上・農村環境の整備及び保全管理を目的に支援する。
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	圃場整備事業で整備した施設が、整備後施設の老朽化が進行しているため、事業を導入する地区が増加している。
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	土地改良区等より施設の老朽化に伴い、維持管理費用が年々増加しているため、整備・改修の要望が寄せられている。

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 農業用水施設整備は、農業生産の基礎となる生産基盤の推進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 農業用水の安定的確保及び合理的利用を図ると共に、農地の排水条件の改善や汎用化を図るため妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 対象地域が決まっているので適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 施設の維持管理を適切に行うため、向上余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 農業生産性の向上を阻害し、農業農村の持続的な発展が図れない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 負担割合が決まっているため、必要最小限の事業費である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 補助金交付事務のみの、必要最小限の人件費である。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益者負担があるため公平、公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性 <input type="checkbox"/> : 公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							